

(様式第 7 号)

地域の課題解決のための活動報告

記入日：平成 28 年 7 月 20 日

作成者：本郷 孝

地域の課題解決のために行った活動を 1 つ選び、できるだけ具体的数値を挙げて報告してください。すべての項目に、一般の人に伝わりやすいようにご記入ください。

*この報告はあしや市民活動センターのホームページに掲載されます。

(登録を公開している団体のみ)

団体名	
茶屋之町自治会	
事業名	日時 (期間), 場所
助成金申請・認可	平成 27 年 10 月 該当機材入手 茶屋公園
内容 (実績) *実施したことを具体的に	受益者数
茶屋公園で毎年開催している「茶屋秋まつり」に各種機材を学校、コミスク、社協、外部業者等から借用しているので自前で揃えたく、「自治財団」の「宝くじ助成」制度を活用できないかと検討のうえ、芦屋市の協力も得て申請・200 万円相当の機材 (テーブル、音響機器等) の提供を受けた	(多数) 人
	参加者数
	(500) 人
成果 (社会へのインパクト) *どのような良い変化を社会にもたらしたかを具体的に	
昨年 10 月開催の「茶屋秋まつり」開催に大変効果があった。申請当初は芦屋市があまり協力的でなかったが、意義・理由を説明し納得いただいたので官民協調のいいモデルになったのではないかと	
今後の展望 (どのように継続、発展するか)	
自治会活動を継続するには費用もかかるので助成金獲得は一助になる。過去 7 件活動助成金を申請し獲得してきたが平成 28 年度は活動センターからの情報により「セブン・イレブン財団」の活動助成が認可されたので、今後も機会を捉えて有用なお助成金を活用したい	